新型コロナウイルス感染症拡大防止のための

観光安心通信

令和３年４月１５日号

事例１　　３／３１　発表　（サービス業（スポーツ関連））

県では，県内での新型コロナ感染症の感染事例における「感染拡大に影響があると推測される事項」を記者発表資料等から抜粋するなど事例を紹介し，改めて，各施設等における感染症対策の確認をしていただけるよう，月２回「観光安心通信」を発行し，情報提供しています。事例（推測される事実）の御紹介になりますが，是非，御一読いただき，参考にしていただければ幸いです。

　換気を行いマスク着用していたが，対面で密接になる運動場面があったことや，休憩中にマスクを一時的に外すことがあったなどが，何らかの影響を及ぼしたと推測される。

事例２　　４／１　発表　（高齢者施設）

　疾患等の影響により適切な感染防護が取れず，活動を行っていたため。

事例３　　４／３　発表（飲食店（酒類を提供するもの））

　接客時における施設の換気，手指消毒は適切に行われていたが，会話に際しマスクの未着用があった。

事例４　　４／４　発表（飲食店（酒類を提供するもの））

　施設の換気，手指消毒は行われていたが，室内において，マスクを外し接客する場面があるなど，マスクの着用が不十分な状況があった。

事例５　　４／９　発表　（保育施設）

　施設内での定期的な換気や環境消毒など概ね適切な感染対策を講じていたが，利用者との密接な対応に応じた職員と利用者の健康管理が十分とは言えなかった。

発行：宮城県観光政策課・観光プロモーション推進室

　　　公益社団法人宮城県観光連盟

【お知らせ】　宮城県では，新型コロナウイルス感染症への対策を行っている施設に，「新型コロナ対策実施中！ポスター・ステッカー」を配布し多くの施設に参加していただいています。登録が未だの施設は是非，御検討ください。詳しくは，宮城県観光連盟ＨＰ（<https://www.miyagi-kankou.or.jp>）を御覧ください。

事例６　　４／９　発表　（医療機関）

　室内の換気が不十分であったこと，休憩中のマスク未着用での会話などが感染拡大に影響があったと推測される。

事例７　４／１０ 発表　（製造業（輸送用機械器具））

　マスクの着用はあったが，職員が十分な距離を取らずに会話を行ったり，作業場の換気が不十分であったためと考えられる。

事例８　４／１０ 発表　（製造業（機材卸））

　施設内の換気に努めていたが，共有物の消毒など環境消毒に十分でない面がみられた。

県民の皆様方へのお願い

５つの約束

１　いつも一緒にいる人と過ごす

２　人の多いところに出かけない

３　常にマスクを忘れない

４　常に手洗いを忘れない

５　常に換気に注意する